「大阪府北部地震被災者支援から社会的包摂のまちづくりをめざす WAKWAK のとりくみ」

（一社）タウンスペースWAKWAK

Why きっかけ

高槻市を震源とする大阪府北部地震発生(2018.6.18)

富田地域にある高槻市営富寿栄住宅全 19 棟の内 2 棟が「倒壊の恐れあり」として緊急避難指示

→ 安否確認、住まい確保、心のケア

→ 18 世帯 41 人が長期の避難所生活

→ 高槻市が富寿栄団地全棟建替えを決定

生活困窮・高齢・障がい世帯等　災害弱者

どこに聞けば、誰に相談しすればいいのかがわからない

災害弱者への長期的支援

子ども達の心のケア
「学習支援教室わんぴーす」

富田ただいま子ども食堂(ケア付き)
✔一緒に食卓を囲むことを通じてつくられた信頼関係をもとに、家族のこと、学校のこと、進路のことといった子どもの生活課題への対応を目指す。

富田わくわく子ども食堂(共生型)
✔富田地域に住む誰でもがごちゃ混ぜに交わる交流拠点として開催

✓実施主体:いずれもWAKWAK
✓連携:小中学校＋市関係機関＋地域関係団体＋企業大学等
✓後援:高槻市・市社会福祉協議会

○伴走型支援
○ケース課題解決

不安・孤立

○ニーズの発見
○課題の共有化

安全・安心、共助の地域づくり

✔被災後の暮らしの困りごと、建替えに向けた個別ニーズ調査の実施
✔まちづくりワークショップ開催
✔地域夏祭り開催(絆の強化)
✔住民報告会で共有

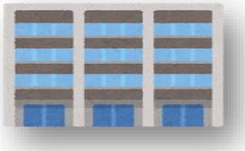
誰もが住みよい地域をつくる
人と人とがつながり交流するまち

地域の中にある SOS を見捨てない！

つながり

協　働

社会的包摂



共助の力
災害時にこそ

高槻市営富寿栄団地建替え基本計画案（高槻市提供）

高槻市都市創造部住宅課・高槻市社会福祉協議会との協働

富寿栄住宅建替え研究会・入居者委員会への参画・市社協生活支援コーディネーターとの連携
✓実施主体:高槻市

富田まち・くらしづくりネットワーク、地元連合自治会との協働

ワークショップ・まちづくりプラン参画
✓実施主体:WAKWAK

まちづくりプランナー等との協力連携

将来まちづくりプランの作成

★重点　包括的な総合支援体制の整備

支援を必要とする子どもから高齢者までの住民が抱える多様で複合的な地域生活課題について、分野を超えて住民や教育・福祉関係者による①把握及び②関係機関との連携等による解決を目指す。